

進路だより

札幌伏見支援学校もなみ学園分校
令和7年7月22日発行 NO.2



1学期も終わり…

1年でもっとも暑い頃となりましたが、お変わりなくお過ごしでしょうか。日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

1学期は、運動会や記録会、校外学習や見学旅行など行事の中でより多くの経験を積んでいる様子が見られました。運動会や記録会の練習をとおして友達と協力する大切さ、校外学習や見学旅行では、公共の場でのごし方などを体験することで、よりよい学びになったのではないのでしょうか。

さて、進路支援部では5月16日(金)中学部3年生、6月20日(金)高等部1年生の保護者を対象とした進路説明会を実施しました。参加された保護者の皆様、ありがとうございました。今後も小学部6年生、高等部3年生、中学部1年生・高等部2年生と順次進路説明会を実施いたしますので、ぜひ参加ください。

明日から長い夏季休業日となります。この夏季休業中には、お子さんにぜひ規則正しい生活、お手伝いや勉強、それぞれの課題に取り組ませてみてください。

2学期始業式に元気に成長した姿を見られるのを楽しみにしています。

～高等養護学校・高等支援学校の紹介～

札幌市内には様々な高等養護学校や高等支援学校があります。その中から一部を紹介します。なお、本校高等部を含め、進学を希望する際に入学願書を提出する以前に、保護者の皆様及び本人が必ず進学を希望する高等部、高等支援学校の「教育相談」を受ける必要があります。

【札幌あいの里高等支援学校】 <http://www.ainosatokoshi.hokkaido-c.ed.jp/> (HPアドレス)

札幌市北区あいの里にある、「職業学科」と「普通科」を設置した高等支援学校で、知的障がいのある生徒の自立と社会参加を目指した教育を行っています。通学型の学校のため、生徒は徒歩や公共交通機関で通学しています。地域とともに歩む教育活動を推進し、学校周辺の地域や施設などへ出向いて、作業学習やインターンシップなどの体験的な学習をしています。また、「あい Circle」では、地域向けに学科製品の販売やカフェ営業、季節に応じたイベントなどを実施し、日頃の学習の成果を発揮できるよう取り組んでいます。

【市立札幌豊明高等支援学校】 <https://www23.sapporo-c.ed.jp/houmei/> (HPアドレス)

札幌市北区茨戸にある5つの職業学科(流通サービス科、クリーンサービス科、リサイクルサービス科、工芸ものづくり科、服飾ものづくり科)を設置した高等支援学校です。地域との連携における受注作業や自主作品制作など、各学科の特長を生かした学習を行っています。どの学科においても職業生活に必要なコミュニケーション能力や作業能力などを身に付けられる学習を充実させています。

【市立札幌みなみの杜高等支援学校】 <https://www23.sapporo-c.ed.jp/minaminomori/> (HPアドレス)

札幌市南区真駒内上町(地下鉄真駒内駅から徒歩で7分ほど)にある「普通科職業コース制」を設置した高等支援学校です。「カフェ運営」を中心として1年生で6コース全般を学び、1年生の終わりに2年生以降のコースを決定します。「はたらく」ことを志す生徒を応援し、地域社会との協働による専門的な教育を行うことで、自分らしく生き生きと社会の中で活躍する生徒を育てるように取り組んでいます。

～高等部現場実習の様子～

高等部3年生の現場実習の様子についてお伝えします。

就労継続支援 B 型事業所で現場実習をした A さん。事前面接では緊張していましたが、実習が始まるとすぐに事業所にもなれ、利用者さんの輪の中に入って行きました。活動ではパン作りやキーホルダーなどの小物作りに挑戦しました。難しい作業を職員さんにお願いし、自分でできる部分を一生懸命に取り組むなど、しっかりと活動に取り組んでいました。



入所施設で2週間の現場実習をした B さん。B さんも事前面接では学校でもあまり見ない顔で緊張していた様子でした。ですが、実習が始まると日課の流れもすぐに理解し、他の利用者さんと一緒に活動や生活をすることができました。自分の見たいテレビ番組を見ようと、他の利用者さんに聞かず、勝手にチャンネルを変えてしまうなどの課題もありましたが、職員さんにしっかりと挨拶ができていたり、自分の気持ちを伝えることができていたり、実習全体を通して日頃の学習の成果が出た現場実習となりました。

～事業所の紹介～

社会福祉法人 ゆうゆう

こちらの法人は当別町を拠点とし、生活介護事業所、就労継続支援B型とA型、グループホームなどの福祉サービスを提供しています。

生活介護事業所によきによき

〒061-0208 石狩郡当別町弁華別 429



廃校をそのまま利用しており、主にリサイクル作業として、ペットボトルの分別を行っております。利用者の特性に合わせて仕切りを作って半個室で活動ができるように工夫されています。また、外での活動ができる利用者は広大な農園での簡単な作業に取り組んでいます。同法人のグループホームから通所されている利用者がほとんどです。

当別町共生型コミュニティ農園ペコペコのはたけ 就労継続支援B型

〒061-3776 石狩郡当別町太美町 1481-6



就労継続支援B型事業所の利用者が、調理補助をしたり接客をしたりしているレストランです。こちらで提供しているランチの食材は、農園でとれたお米や野菜などを使用しています。生活介護事業所と同様に農園で作業に取り組んでいる利用者もいます。

KIYOSE マンション グループホーム

〒061-0232 石狩郡当別町春日町 94-22



地域のアパートを改装し、グループホームにしています。ユニット型と個別支援型に分かれており、ユニット型は比較的自立されている利用者が暮らしており、個別支援型は生活上の支援が必要な利用者がそれぞれ暮らしています。